

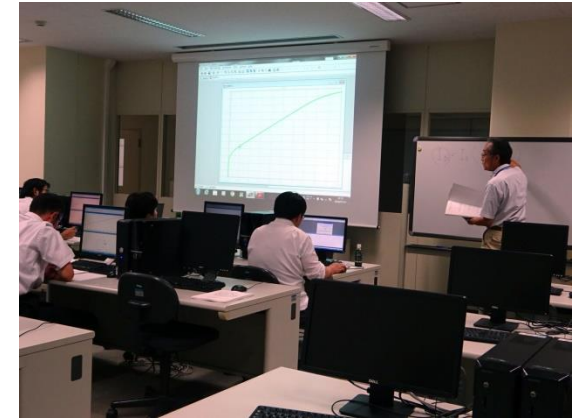
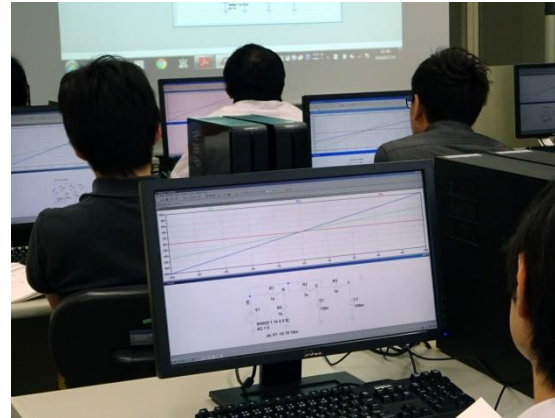
H28年度ヘルスケア・エレクトロニクス分野講座

- A01「基盤知識としてのアナログ信号処理」 6/24
●ヘルスケア・エレクトロニクス技術の基礎
- A02「負帰還技術の基礎と活用法」 7/1
●OPアンプによる負帰還技術の基礎知識
- A03「微小信号処理と同期検波」 7/8
●各種増幅器とロックインアンプ
- A04「高周波の世界へようこそ」 11/11
●高周波回路の基礎と測定のデモ
- A11「ヘルスケアエレクトロニクスのsim技術」 7/14～15
●LTspiceの使用方法和活用法
- A12「微小信号処理回路の設計」 7/21～22, 28～29
●生体モニタリング装置(センサ)の設計。差動アンプ、IVアンプ、ロックインアンプ



A01, A02 遠坂講師による講義、豊富なデータによる解説

A03 理解度テストの解説



A11 LTSpiceを用いた回路設計実習講座



A04 市川講師による座学



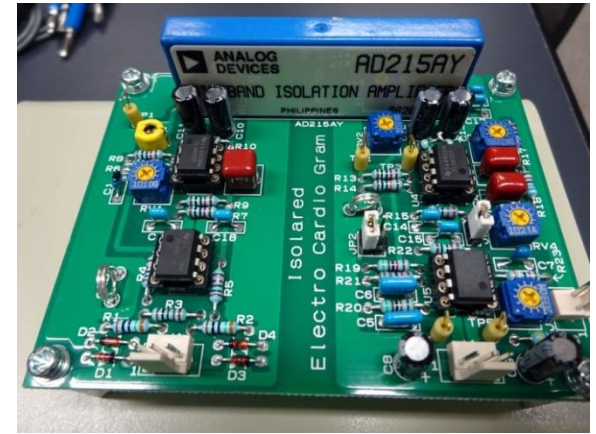
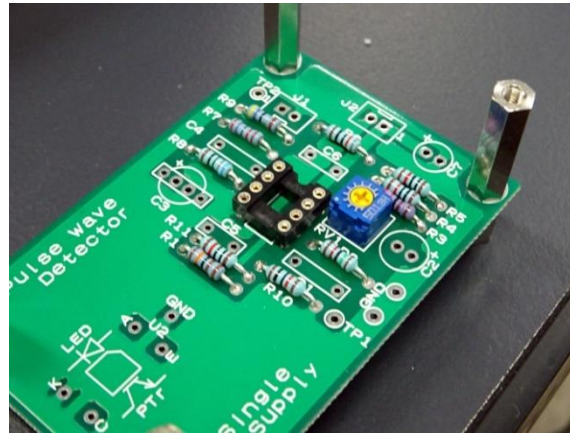
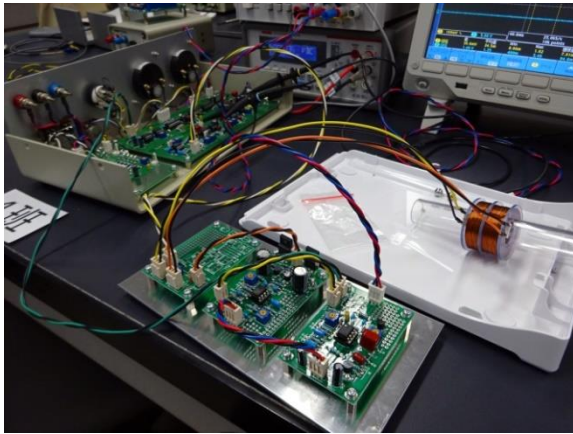
A04 高周波回路測定デモ装置



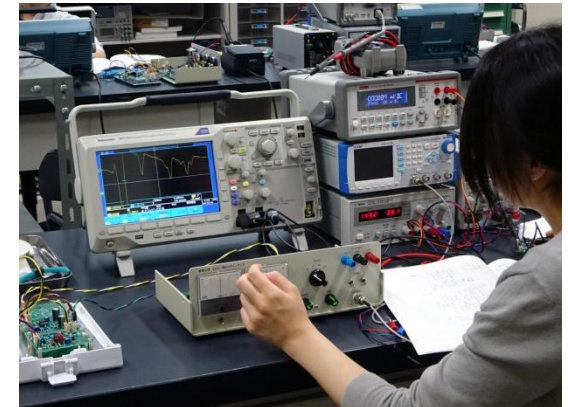
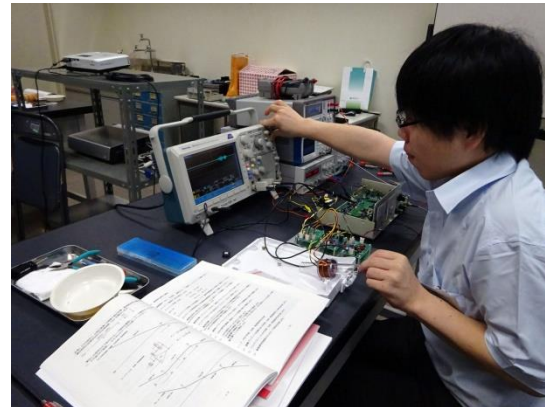
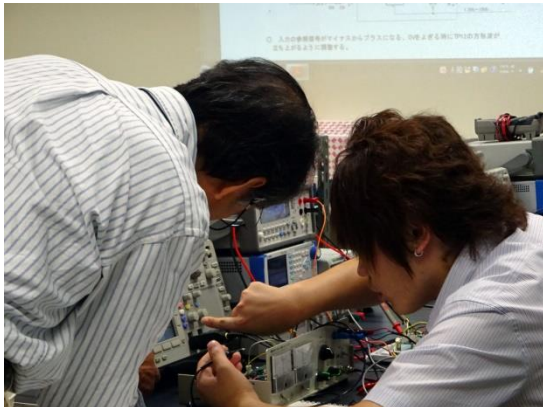
A04 高周波回路測定デモ



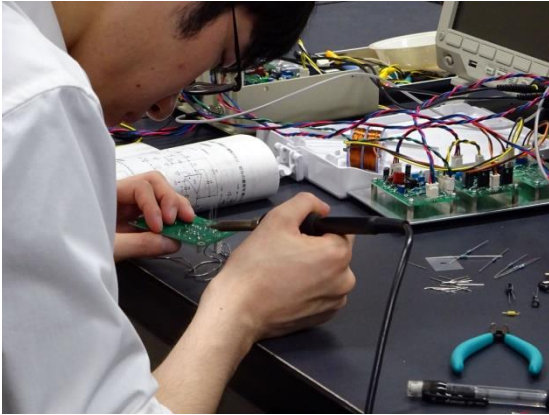
A04 熱心な質問が続きました



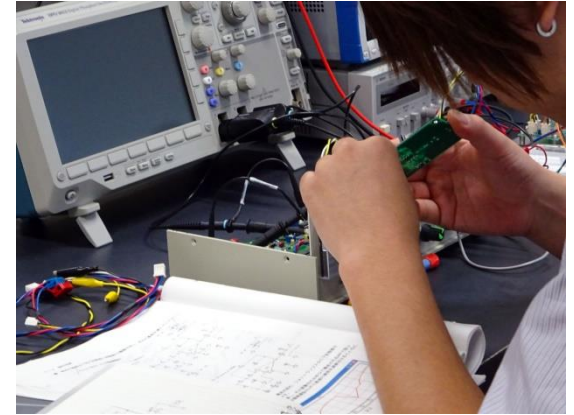
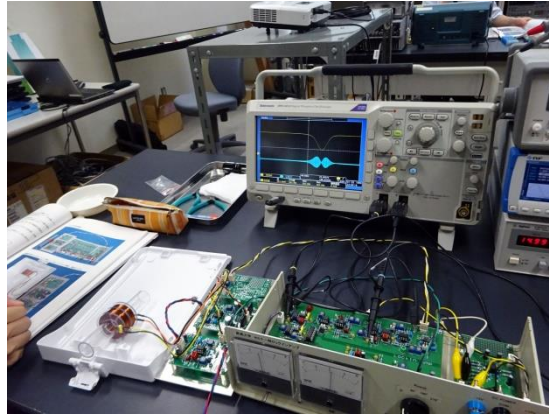
A12 ロックインアンプによる金属検出回路、作成途中の脈波測定基板、絶縁タイプ筋電検出器



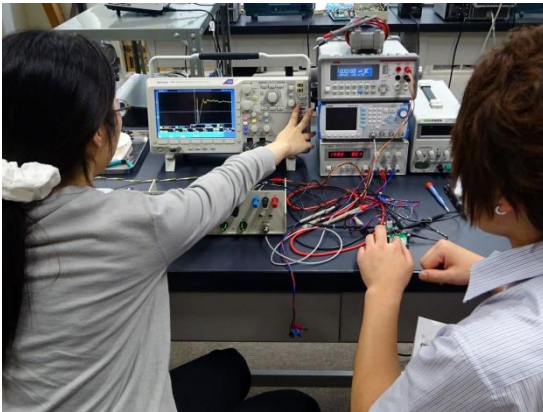
A12 実習風景、ロックインアンプの調整



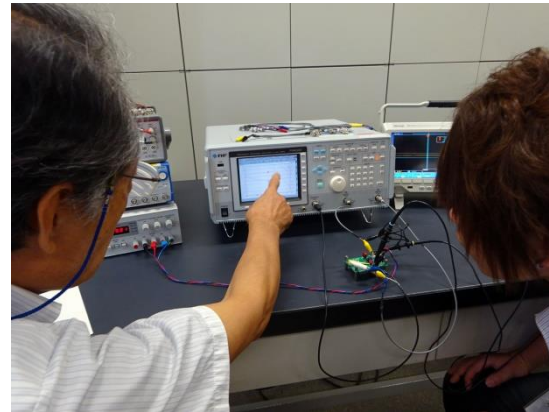
A12 はんだづけの様子 A12コイル中を転がる金属球検出



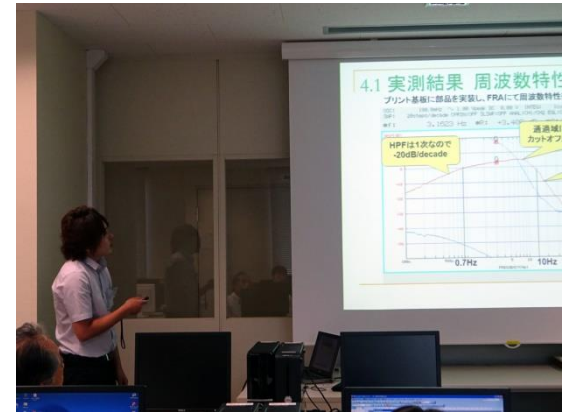
A12 脈波回路の実装



A12 受講生同士のデバック



A12 FRAを用いた評価



A12 成果報告会